

令和7年度 福井県ファシリテーション研修
サビ児管研修演習講師養成コース

サービス管理責任者および児童発達管理責任者基礎研修

ニーズ整理の説明

令和7年9月17日（水）

演習1の進行

第1日目午後②

14:15

14:30

16:10 16:20

17:10

<p>(1) ガイダンス・講義 「個別支援計画作成(演習)」 「事業所面談の留意点」 VTR(視聴)</p>	<p>(2) ニーズ整理 「講義」 → 「グループワーク」 → 「まとめ」</p>	<p>休憩</p>	<p>(3) 講義 「個別支援計画作成のポイント」 と 「(演習)個別支援計画作成」</p>
--	---	-----------	--

(1)ガイダンス・講義「事業所面談の留意点」

- ・個別支援計画作成(演習)の流れの説明。
- ・担当者会議の結果を踏まえ、事業所として本人や家族に再度確認したいこと。
- ・ニーズ整理表の意味と使い方、書き方について。
- ・面談実施の留意点とその技術について。

(2)事業所面談 VTR視聴・ニーズ整理票の作成

- ・「事業所面談の実際」のVTRを視聴し、その実際を学ぶ。また、アセスメントを行う。
- ・ニーズ整理表の作成を行い、本人のニーズと具体的な目標を導き出す

(3)講義「個別支援計画作成のポイント」

- ・個別支援計画作成のポイントの講義と実際にグループワークを通して、作成を行う。

ニーズ整理までの道のり

～サービス担当者会議～

▶ 受講者

- ・ デモ見学を通して、誉さんのニーズや新たな課題などの情報を得る

▶ Ftの役割

- ・ 視聴中の受講生を観察する（理解度、捉え方、まとめ方...）

※今後のグループワークに活かす

- ・ 行き詰っている方、理解が追いついていない方のフォローをする

※そのために、デモ内容とワークシート使用方法の把握が必要

担当者会議に至る経緯と状況

- ・ 米田誉さんは、母の行動がきっかけで委託相談支援事業所に繋がることができました。相談支援専門員と話すなかで、「働きたい気持ちもあるけど、怒られるのが怖い」、「友人のように、いつか一人暮らししてみたい」という思いを伝え、先日グループホームと就労継続支援B型事業所の見学を行いました。

(その後…)

- ・ 見学後、誉さんから就労継続支援B型事業とグループホームについて詳しく知りたいという話があり、両事業を体験しました。その結果、就労継続支援B型事業とグループホームを正式に利用したいという意向を確認し、指定特定相談支援事業所に繋がりました。そこでサービス等利用計画(案)が作成され、担当者会議を開催することになりました。

ニーズ整理までの道のり

～個別面談～

▶ 受講者

デモ見学を通して、事業所における皆さんのニーズを見つける。個別支援計画の大枠となる情報収集。

▶ Ftの役割

- ・ 見学中の受講生を観察する（理解度、捉え方、まとめ方...）

※今後のグループワークにいきる

- ・ 行き詰っている方、理解が追いついていない方のフォローをする

※そのためには、デモ内容とワークシート使用方法の把握が必要



グループワークの準備

→板書、イメージなど

ニーズ整理までの道のり

～講義～

- ➡ ニーズ①を使用してニーズ整理のプロセスを説明

今日は、このニーズ①を使って
ニーズ整理のグループワークを
デモンストレーションします。

ニーズ整理のポイント

ここからは、受講者資料

- ニーズ整理の目的
- ニーズ整理のポイント
 1. 利用者の意向に沿っているか
 2. 人生の一部としてとらえているか
 3. 全体像をとらえているか
 4. 多面的にとらえているか
 5. 複数の立場、職種の見解が反映されているか
 6. 課題は検証可能か

ニーズ整理表

利用者名

修正

No	A : 解決すべき課題 (本人のニーズ)	B : 利用者の初期状態 = 事実と根拠	C : 支援者の気になること・可能性 = Bに基づいて推測できること	D : 願いや希望を満たす ために本人がやること (具体的な到達目標)
	<p data-bbox="231 472 695 808">サービス等利用計画は、サービス担当者会議にサビ管も参加して決めたものである。</p> <p data-bbox="231 851 695 1219">本人のニーズを全体的に把握したうえで、事業所で何ができるかを考える。その逆にならないように！</p>	<p data-bbox="741 472 1192 776">支援の根拠となる本人の現在の状況や環境の状況である。</p>	<p data-bbox="1302 472 1786 1001">支援者が推測する際には、単なる思い付きや思い込みではなく、根拠が必要！ 初期状態の評価と事例の可能性、推測することはリンクしている。</p>	<p data-bbox="1926 472 2351 1026">ニーズを達成するために本人がやることや、サポートを受けて本人が取り組むこと等を具体的にすることで、個別支援計画の作成につながっていく。</p>

ニーズ整理のグループワーク

【意図】

ニーズ③での個人ワークの際に「まったく、分からない」という状況を作らない。

1. ニーズ②グループワーク

ニーズ②【軽作業とカフェの仕事をしたい】

2. ニーズ③個人ワーク → グループワーク

ニーズ③【分からないことを聞いたり、困ったときに相談できるようになりたい】

デモンストレーション I

➡ ニーズ①「送迎してほしい」を使って...

～観察ポイント～

Ftの動き・・・Ftのスキル、立ち位置、言葉かけ...etc

板書の動き・・・WB板書テク、マーカーの色...etc

※「気づき」を見学シートやメモに記録しましょう。
これが、これからの自分を助けてくれますよ。

演習（ニーズ整理）

- ▶ ニーズ②「軽作業とカフェの仕事をしたい」
- ▶ ニーズ③「分からないことを聞いたり、困った時に相談できるようになりたい」

グループ員にはいろいろな人がいます

なかなかうまくいかないこともあります

でも 先輩FTがいます。頼っていいんです。

1人ではありません。

はじめましょう！

